

●業界の注目サービスを探る●

「派遣応募者集約システム」を業界老舗ステラスが販売開始

求人ウェブサイト複数掲載企業の管理担当に朗報!

コロナ終息後の反転攻勢は 「ORDIA スタッフプール」導入に勝機あり!?



株式会社ステラス 取締役執行役員 HRソリューション事業部 事業部長吉田大作氏

●吉田大作（よしだだいさく）●

1991年大学卒業。同年丸紅情報システムズ株式会社入社。派遣システムスタッフメイト（ORDIAの前身）の商品営業を担当。1996年ORDIAの商品企画に参画。2015年パッケージ部門が株式会社NMシステムズへ分割吸収され営業部長へ昇格し、2019年に取締役執行役員就任。2019年11月ORDIAアシスタントを請け負う株式会社ステラスビジネスサポートを立ち上げ代表取締役社長を兼務。

小紙ではこれまでに幾度となく、「人材ビジネスの業務管理の合理化」について取り上げてきたが、コロナ禍でリモート化を推進している人材ビジネス各社は、今後のバックヤードのあり方について模索し始めたようだ。特に管理工数の多い人材派遣における求人情報管理業務は、目まぐるしく変わる求人情報の案件管理が複雑化する中、作業効率の合理化の観点からもリアルタイムで応募者情報を把握することが要求されている。こうした背景を受け人材ビジネス業界で古くから「人材ビジネス総合支援システム ORDIA」を提供しているステラス社は、昨年サービスラインナップを刷新し、積極的にオールクラウド化を推進している。そしてこの6月、同社は新たに派遣応募者集約システム「ORDIA スタッフプール」をリリース。同社取締役の吉田大作氏に、誕生秘話を交えながら同サービスの有効性、活用のポイント、そして今後の求人応募管理のあり方について語ってもらった。（聞き手・構成 水野臣介）